

商業地DI 高水準保つ

石川県鑑定士協、宅建協調査

商業地、住宅地とも悪化する見通しとなっている。

不動産取引市場の動向は土地・新築がプラス6・3だった一方、マンション、中古住宅がマイナス圏だった。賃貸市場は店舗・事務所の共同住宅ともマイナス圏となった。調査は土地価格や取引動向を広く公開する目的で今年度に始まり、今回が2度目の公表となった。

石川県不動産鑑定士協会と県宅地建物取引業協会の不動産市況DI(判断指数)調査によると、10月1日時点の県内商業地の地価動向DIはプラス21・5で、4月の同23・6から悪化したものの、高水準を保った。住宅地は同0・5から同5・5に改善した。DIは「上昇傾向」として回答数の比率から「下落傾向」として回答数の比率を引いた値。商業地は県央(金沢、かほく、内灘、津幡、野々市)がプラス43・0と最高で、奥能登(輪島、珠洲、能登、穴水)がマイナス100・0と最低となった。来年4月の予測値は

型SUVで需要開拓

本社で発表会を開いた。要明英二会長兼CEOは「完成度が高く、スマートさを求めるお客さまの期待に沿える車になっている」と述べた。

「北國新聞」平成28年12月15日

県内のトヨタ系ディーラーは14日、新型の小型SUV「C-HR」を発売し「C-HR」を発売しUVは近年、幅広い世気が高まっており、各明け後の商戦を見据え開拓を加速させる。トヨペット(金沢市)タカラ石川(野々市)の石川トヨペット



石川のトヨタ販売「C-HR」発表会



西泉店でお披露目した。架谷洋司社長は「販売現場が待望していた車だ。来年3月にかけての商戦で1台でも多く売ってきたい」と語った。C-HRはダイヤモンドをモチーフとする独創的なスタイルが特長で、ハイブリッド車の燃費はクラス最高レベルの1リッターあたり30・2キロを実現した。衝突回避支援パッケージ「トヨタ・セーフティ・センスP」を標準装備し、価格は251万6400円から290万5200円。

接客コンテスト 宮崎さん最優秀 KDDI北陸支社 KDDIコンシューマ北陸支社(金沢市)の接客コンテスト「SAGAランプリ北陸大会」は14日、同市本町1丁目のリファールで開かれ、書類選考を通った営業スタッフ6人が接客技術を競った。最優秀賞には富



どんたく(上)

記者メモ 山成商事(七尾市) 1963(昭和38年、七尾市内で鮮魚問屋を営んでいた創業者が設立した。県内で食品スーパー「どんたく」を14店舗展開する。従業員数は約6000人。パロー(岐阜県多治見市)と資本・業務提携関係にある。資本金3千万円、2016年3月期売上高は約160億円。

地元食材使った 「金澤ドーナツ」 ISICOがフェア 石川県産業創出支援機構(ISICO)のフェアは

北陸経済